

経営比較分析表（令和3年度決算）

岐阜県 関ヶ原町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	15.65	90.00	3,520

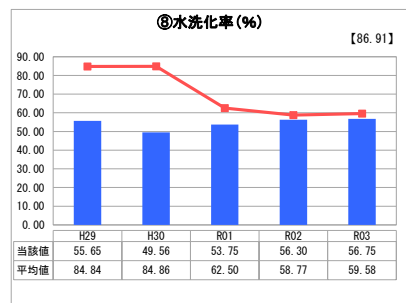
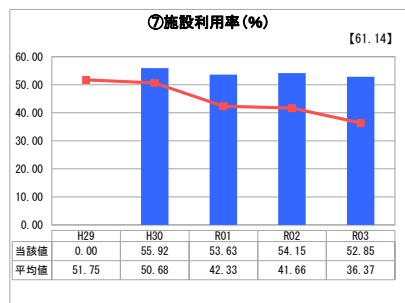
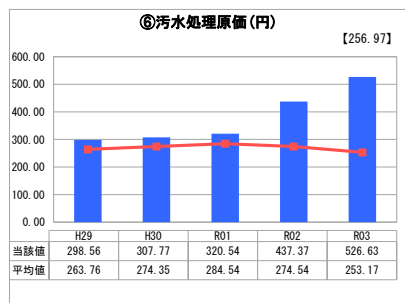
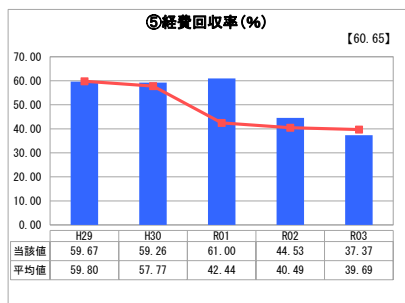
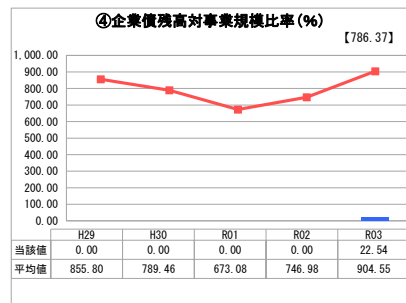
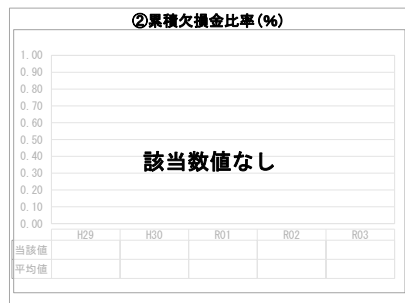
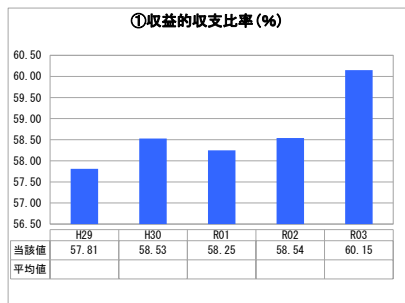
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
6,645	49.28	134.84
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,029	0.36	2,858.33

グラフ凡例

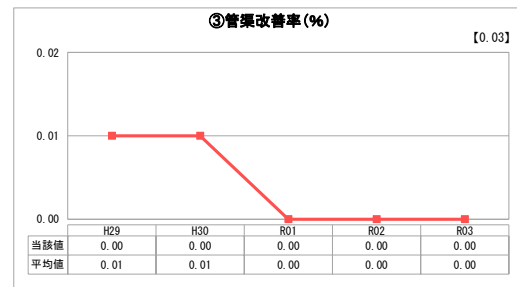
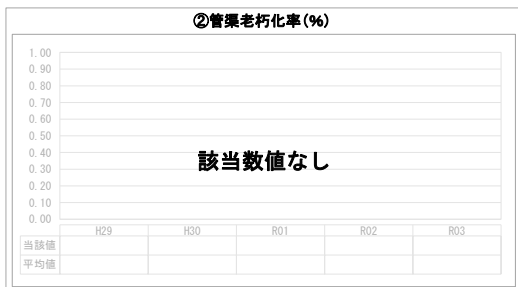
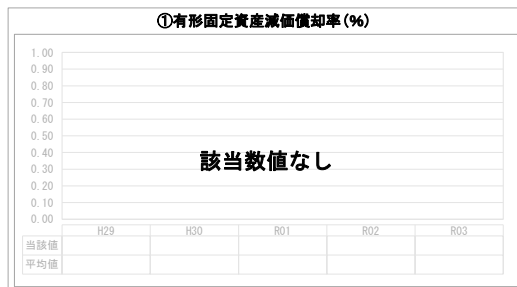
- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、100%を下回っており、汚水処理に係る経費を使用料収入で賄うことができないため、不足分については一般会計からの繰入で補填している状況が続いています。企業債残高対事業規模比率が上昇。ですが、経費回収率が類似団体と比べ低いことからこちらも一般会計からの繰入で補填している状況です。水洗化率は年々上昇しているが56.75%と低く類似団体より低い状況となっている。

2. 老朽化の状況について

今須処理区について、平成22年度に供用開始し10年が経過した施設であるが、今後適正な維持管理が必要である。

全体総括

類似団体と比べて汚水処理単価が高く水洗化率が低いため接続の推進を強化し、適正な維持管理を図る必要がある。今須処理区は、発生汚泥の農地還元（肥料化）を行っているので引き続き有機物リサイクルを推進する。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。